



データを高パフォーマンス階層に昇格 ONTAP 9

NetApp
April 24, 2024

目次

データを高パフォーマンス階層に昇格	1
データをパフォーマンス階層の概要に昇格	1
FabricPool ボリュームのすべてのデータを高パフォーマンス階層に昇格します	1
ファイルシステムのデータを高パフォーマンス階層に昇格	1
パフォーマンス階層の昇格のステータスを確認します	2
移行と階層化のスケジュール設定を開始	2

データを高パフォーマンス階層に昇格

データをパフォーマンス階層の概要に昇格

ONTAP 9.8以降では、advanced権限レベルのクラスタ管理者は、を組み合わせを使用して、クラウド階層からパフォーマンス階層にデータをプロアクティブに昇格できます
tiering-policy および cloud-retrieval-policy 設定：

このタスクについて

この処理は、ボリュームでFabricPool の使用を停止する場合やを使用している場合に実行します snapshot-only 階層化ポリシーを使用していて、リストアされたSnapshotコピーのデータを高パフォーマンス階層に戻したいと考えています。

FabricPool ボリュームのすべてのデータを高パフォーマンス階層に昇格します

クラウド内の FabricPool ボリューム上のすべてのデータをプロアクティブに読み出し、高パフォーマンス階層に昇格できます。

ステップ

1. を使用します volume modify 設定するコマンド tiering-policy 終了： none および cloud-retrieval-policy 終了： promote。

```
volume modify -vserver <vserver-name> -volume <volume-name> -tiering  
-policy none -cloud-retrieval-policy promote
```

ファイルシステムのデータを高パフォーマンス階層に昇格

クラウド階層内のリストア済み Snapshot コピーからアクティブなファイルシステムデータをプロアクティブに読み出し、パフォーマンス階層に昇格できます。

ステップ

1. を使用します volume modify 設定するコマンド tiering-policy 終了： snapshot-only および cloud-retrieval-policy 終了： promote。

```
volume modify -vserver <vserver-name> -volume <volume-name> -tiering  
-policy snapshot-only cloud-retrieval-policy promote
```

パフォーマンス階層の昇格のステータスを確認します

パフォーマンス階層の昇格のステータスを確認することで、処理が完了したかどうかを判断できます。

ステップ

1. ボリュームを使用します `object-store` コマンドにを指定します `tiering` 高パフォーマンス階層への昇格のステータスを確認するオプションです。

```
volume object-store tiering show [ -instance | -fields <fieldname>, ...  
] [ -vserver <vserver name> ] *Vserver  
[[-volume] <volume name>] *Volume [ -node <nodename> ] *Node Name [ -vol  
-dsid <integer> ] *Volume DSID  
[ -aggregate <aggregate name> ] *Aggregate Name
```

```
volume object-store tiering show v1 -instance  
  
Vserver: vs1  
Volume: v1  
Node Name: node1  
Volume DSID: 1023  
Aggregate Name: a1  
State: ready  
Previous Run Status: completed  
Aborted Exception Status: -  
Time Scanner Last Finished: Mon Jan 13 20:27:30 2020  
Scanner Percent Complete: -  
Scanner Current VBN: -  
Scanner Max VBNs: -  
Time Waiting Scan will be scheduled: -  
Tiering Policy: snapshot-only  
Estimated Space Needed for Promotion: -  
Time Scan Started: -  
Estimated Time Remaining for scan to complete: -  
Cloud Retrieve Policy: promote
```

移行と階層化のスケジュール設定を開始

ONTAP 9.8以降では、デフォルトの階層化スキャンを待たずにいつでも階層化スキャン要求をトリガーできます。

ステップ

1. を使用します `volume object-store` コマンドにを指定します `trigger` 移行と階層化を申請するオブ

ションがあります。

```
volume object-store tiering trigger [ -vserver <vserver name> ] *VServer  
Name [-volume] <volume name> *Volume Name
```

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。